

施工説明書

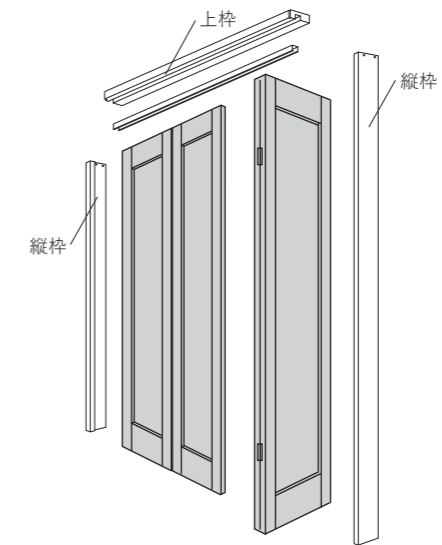
クローゼットドア

この度は、弊社製品を採用いただきまして誠にありがとうございます。
 施工前には必ずこの施工説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、施工して下さい。
 この施工説明書は、弊社内装ドアシリーズの共通施工説明書となります。
 商品シリーズにより対応していない場合もございます。

目次

○ 部品・部材の確認	1-2
○ 施工要領	
1. 施工前の確認	3
2. 開口部の準備	3
3. 枠の組立	4
4. 枠の取付	4
5. 差込ケーシングの取付(差込枠のみ)	5
6. ガイドレールの取付	5-6
7. ピボット軸受け金具の取付	7
8. 上部・下部ピボットの取付	7
9. 案内ランナーの取付	8
10. 建具の吊り込み	8
11. 建具の調整	9
12. 戸先振れ止めの取付	10
13. 取手の取付	10
14. 建具の建付けの確認	10
○ 参考納まり図	11-19

固定枠 部品・部材の構成内容



固定枠セット

部品名	上枠	縦枠	縦枠	枠固定組立ビス	ビスキャップ
数量	1	1	1	3.3×50	ホワイト / ベージュ ブラック (各色8個)

レールセット

部品名	ガイドレール	上部ピボット	下部ピボット	案内ランナー	支持金具	ピボット軸受け金具
数量	2枚折戸 3枚折戸 4枚折戸 観音開戸	1 2 2 2	1 2 2 2	1 1 2 -	1 2 2 2	1 2 2 2

レールセット

部品名	戸先振れ止め	マグネット受け金具	スパナ
数量	2枚折戸 3枚折戸 4枚折戸 観音開戸	1 1 -	1 1 1

建具

部品名	折戸本体	シングルパネル
数量	2枚折戸 3枚折戸 4枚折戸 観音開戸	1 1 -

オプション部材

打込工具 (NP-42)
*別売部材 ピボット打込みに 使用します。
φ22

= 施工前のお願い =

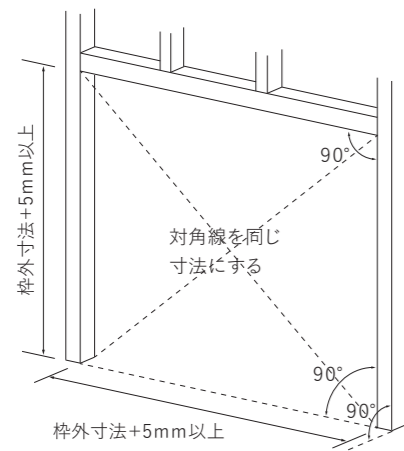
- ・製品の仮置きや保管は、湿気や直射日光のあたる場所を避け保管してください。
- ・納品の際、製品に傷がないか確認をお願いします。
- 製品到着から10日以上経過した場合の破損・紛失等につきましては無償対応しかねます。
- その際、送り状の「お問合せNo.」も合わせてお申し出ください。
- ・弊社では提携工場との綿密なタイアップにて木質製品の特性を理解しつつ品質管理には十分な配慮に努めておりますが、万一製品に不具合が発生した場合には製品の交換をさせていただきますので、必ず施工前に確認いただきご一報をお願いいたします。なお、施工後のクレームは対応いたしかねますのでご注意ください。
- ・製品についてのお気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店または納品書記載の連絡先へお知らせください。

1. 施工前の確認

- ・開梱後、枠材本体及び付属部品に不足や損傷がないか確認してください。

2. 開口部の準備

- ①納まり図を確認のうえ、枠外寸法+5mm以上のラフ開口を設けてください。
- ②下げ振りやレーザーを使い水平、垂直を出し開口寸法を確認してください。



注意!

- ・枠材は木製品です。
- 木製品特有の伸縮により寸法に誤差や軽微な反りが生じることがあります。

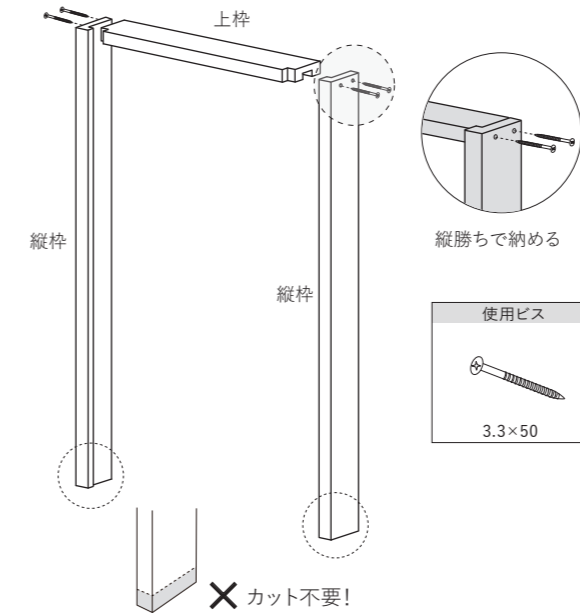
外そり

内そり

ねじれ

3. 枠の組立

- ①枠の向き、上下左右の確認をしてください。
 - ②枠を組み立ててください。
- 縦枠上部には組立ビスの誘導穴があいています。
- 縦枠・上枠の接合部にずれがないことを確認し、同梱の枠組立ビスで固定してください。

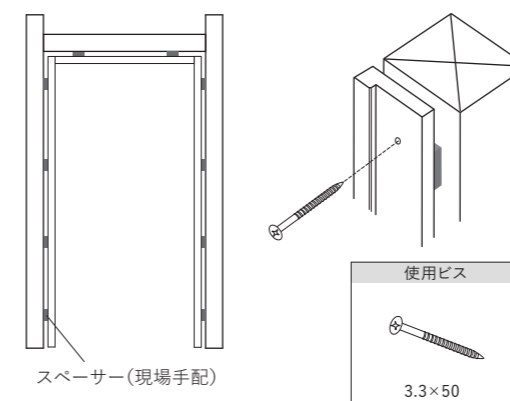


注意!

- ・固定枠、差込枠共にジャストカット仕様です。
- 伸び寸はありません。

4. 枠の取付

- ①スペーサーを用いて間柱、まぐさへ枠を固定してください。
- ②対角寸法を計測し、枠の建付けを確認してください。



注意!

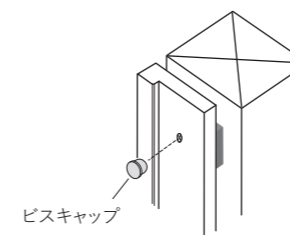
- ・取付けの際、枠が下図のようにならないようご注意ください。

傾き

外そり

内そり

- ③ビスキャップを取付けてください。

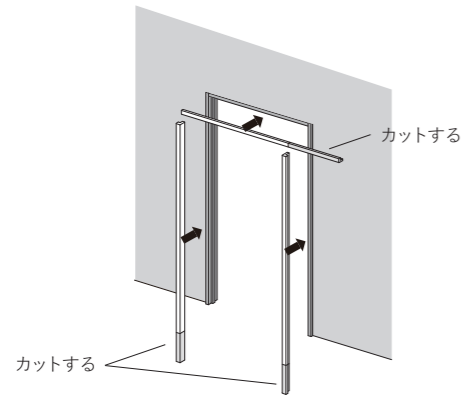


注意!

- ・枠を現場塗装する場合、ビスキャップは塗装後に取付けてください。一度取付けると再使用できない可能性があります。

5. 差込ケーシングの取付 (差込枠使用時のみ)

- ①差込ケーシングをケーシングの仕様に合わせてカットしてください。
- ②差込ケーシングに接着剤を塗布してフィニッシュネイル等を使用し固定してください。



注意!

・差込ケーシングの仕様によりカット方法が異なります。

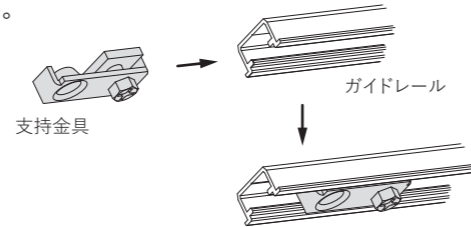
【LA型】
縦勝ち納まり

【LC型】
留め納まり

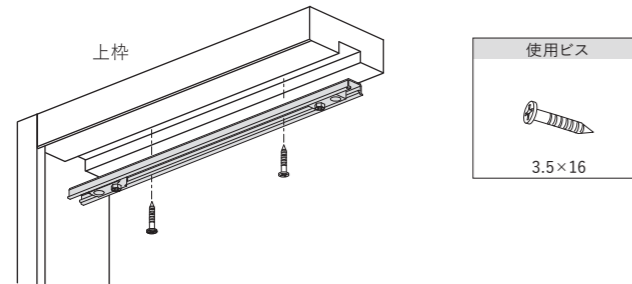
・塗装済み差込ケーシングはマスキングテープ等を貼り付けて、その上からのカットを推奨します。
養生しないでカットした場合、カット面にバリ、欠けが発生する可能性があります。

6. ガイドレールの取付 (2枚折戸・4枚折戸)

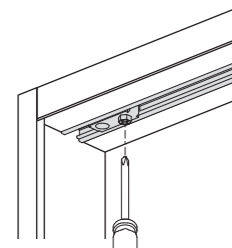
- ①支持金具の向きを確認し、ガイドレールに差し込んでください。
- ②支持金具の六角ネジを軽く締め仮固定してください。
*建具吊り込み後に位置調整を行うため、この段階では完全に固定しないでください。



- ③ガイドレールの取付方向を確認し、付属ビスで上枠へ取付けてください。



- ④支持金具を所定の位置に固定してください。

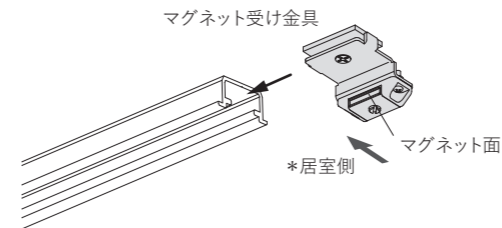


参考

《固定位置目安》
枠内面より軸受けセンターまで32mm

6. ガイドレールの取付 (3枚折戸・観音開戸)

- ①折戸マグネット受け金具は、マグネット面が居室側になるようにセットし、ガイドレールの全長の真中あたりに差し込んでください。
マグネットプレートは建具吊り込み後、位置を合わせて取り付けてください。
- ②固定ネジを軽く締め仮固定してください。



注意!

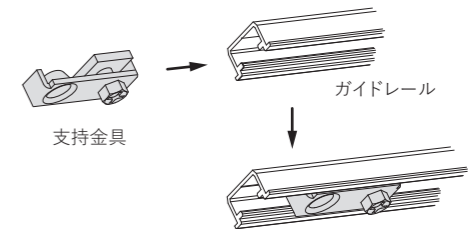
・付属のマグネットプレートは扉へ取付ける時まで保管してください。

・建具吊り込み後、マグネット受け金具の位置に合わせて、付属のビスでマグネットプレートを取付けてください。
その後、マグネット受け金具を本固定してください。

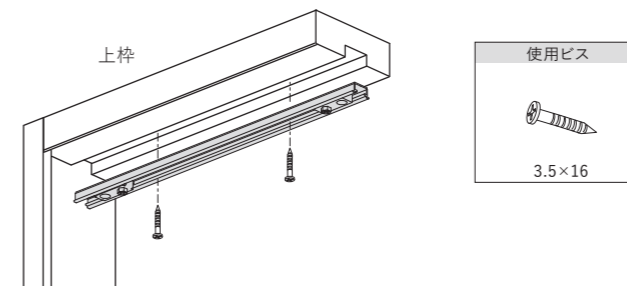
使用ビス

2.4×13

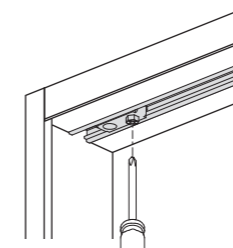
- ③支持金具の向きを確認し、ガイドレールに差し込んでください。
- ④支持金具の六角ネジを軽く締め仮固定してください。
*建具吊り込み後に位置調整を行うため、この段階では完全に固定しないでください。



- ⑤ガイドレールの取付方向を確認し、付属ビスで上枠へ取付けてください。



- ⑥支持金具を所定の位置に固定してください。

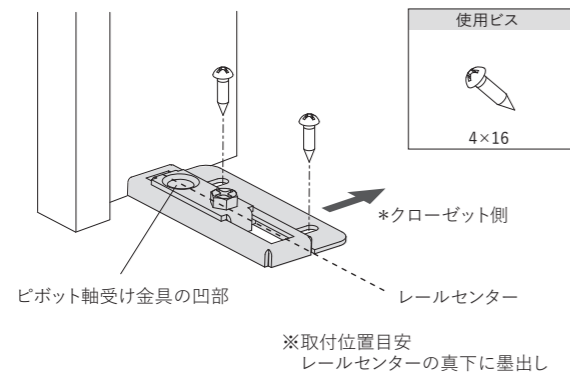


参考

《固定位置目安》
枠内面より軸受けセンターまで32mm

7. ピボット軸受け金具の取付

- ①レールセンターの墨を床面に出してください。
- ②下図を参考に出した墨とピボット軸受け金具の凹部の芯が合うように金具の位置を合わせ、金具を縦枠に接して固定ビス位置を出してください。
- ③ピボット軸受け金具の取付向きを確認し、固定ビスで固定してください。



注意!

- ・ピボット軸受け金具は左右兼用です。左右を入れ替えるには支持金具を外し、向きを反対にして組み直してください。

- ①ピボット軸受け金具をばらし、支持金具を反対に向ける。
- ②組み直す。

・固定ビスは手動ドライバーで締め付けてください。電動ドライバーで締め付けるとビス頭が破損する可能性があります。

・床付けができない場合は、別途ピボット軸受け金具壁付け用(NP-69K)をお求めください

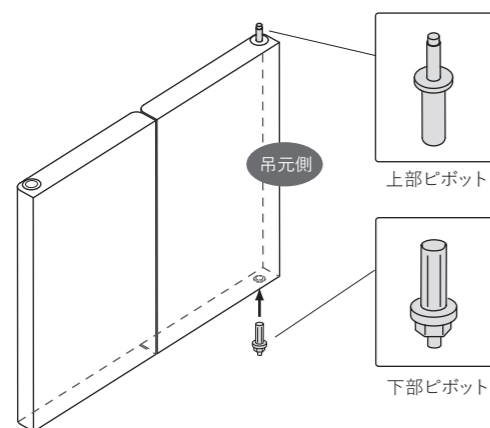
参考

《固定位置目安》
 枠内面より軸受けセンターまで32.5mm

32.5mm
 39.8mm
 ---レールセンター

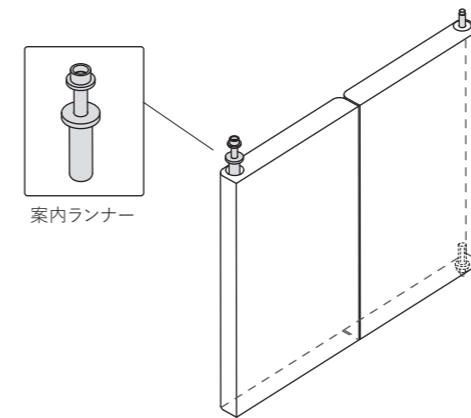
8. 上部・下部ピボットの取付

・上部・下部ピボットを当て木やプラハンマー等を使い、扉吊元の上部・下部へ打込んでください。



9. 案内ランナーの取付

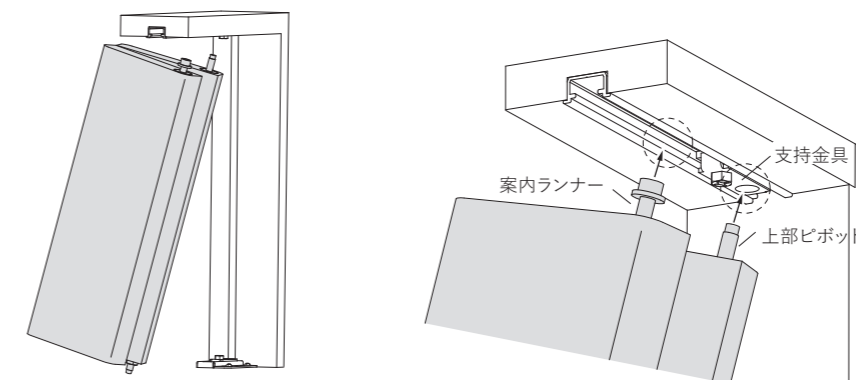
・案内ランナーを当て木やプラハンマー等を使い、扉先上部へ打込んでください。



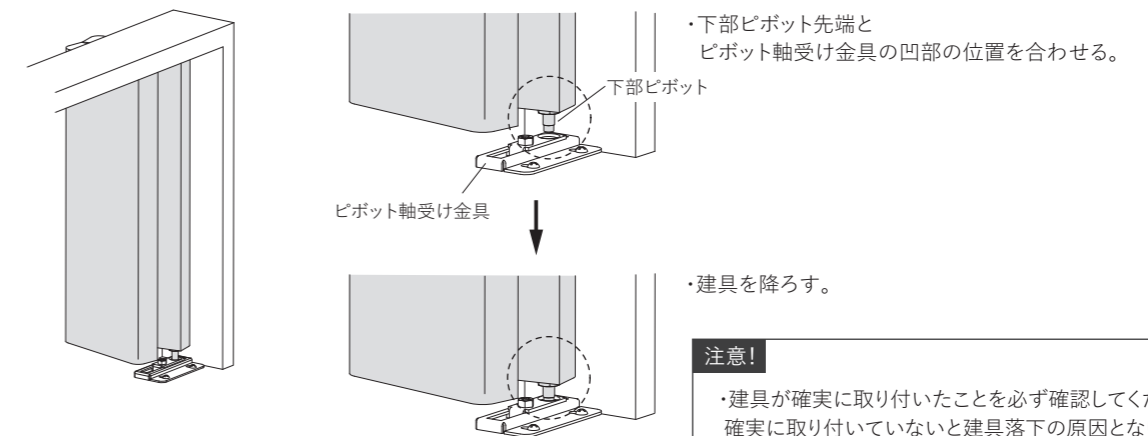
注意!
 ・観音開戸、シングルパネルには使用しません。

10. 建具の吊り込み

①建具を傾け上部ピボット先端を支持金具の凹部に、案内ランナーのローラー部をガイドレール内にはめ込んでください。



- ②建具を持ち上げるようにまっすぐ起こし、下部ピボット先端とピボット軸受け金具の凹部の位置を合わせてください。
- ③位置が合ったら、下部ピボット先端がピボット軸受け金具の凹部に納まるように建具を降ろしてください。



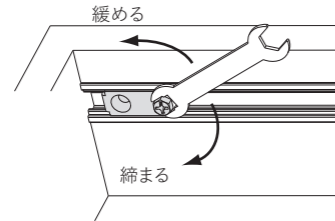
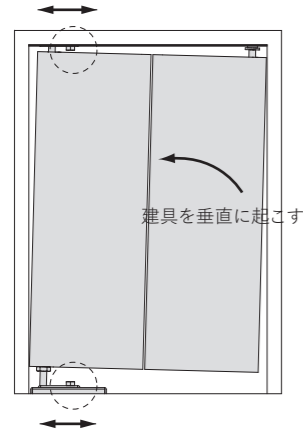
注意!
 ・建具が確実に取り付けいたことを必ず確認してください。確実に取り付けしていないと建具落下の原因となり、ケガや床面に傷が付く恐れがあります。

《建具の外し方》
 ・建具を外す際は、吊り込み時と逆の手順で行ってください。

11. 建具の調整

①上下支持金具の六角ネジを付属の調整用スパナで調整し、建具を垂直にしてから六角ネジを締め付け完全に固定してください。

傾きの調整



注意!

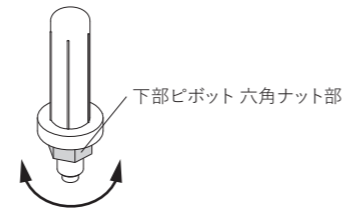
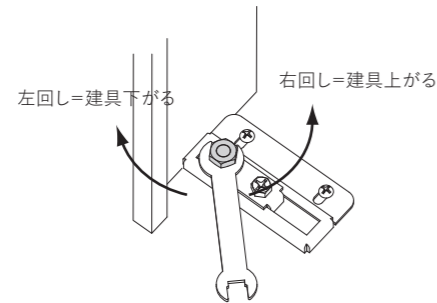
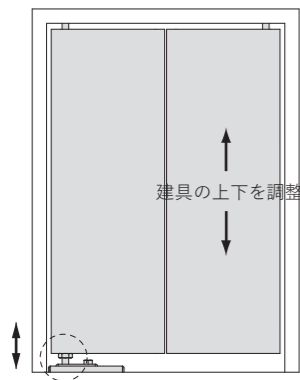
・左右調整と上下調整はスパナの使用部分が異なりますのでご注意ください。



・建具をしっかり支えながら作業を行ってください。

②下部ピボットの六角ナット部を付属の調整用スパナで回し、建具の上下のクリアランスを調整してください。

上下の調整



12. 戸先振れ止めの取付

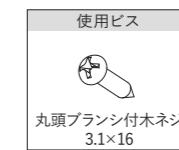
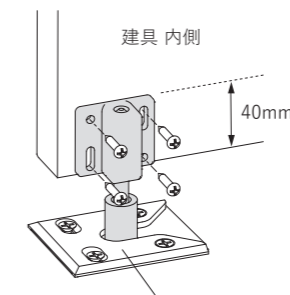
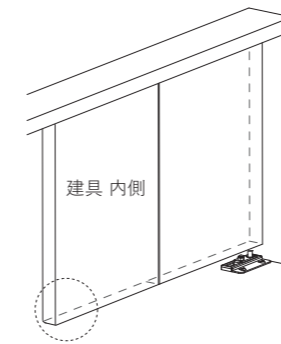
● 戸先振れ止め金具《床側》

- ①納まり図を参考に戸先振れ止め(床側金具)の位置を出してください。
- ②取付向きを確認し、固定ビスで仮固定してください。



● 戸先振れ止め金具《建具側》

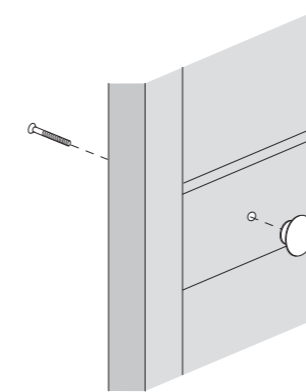
- ①建具を閉めた状態で、床側金具と合う位置に建具側金具を合わせ、取付ビスの位置に印を付けます。
- ②建具に下穴をあけ、建具側金具を同梱のビスで固定してください。



・仮固定しておいた床側金具も位置を調整して固定してください。

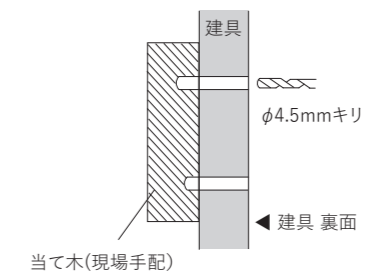
13. 取手の取付

・取手の取付位置は任意になります。下穴をあけて、取手を取付けてください。



注意!

《取手穴貫通の仕方》
建具表面に当て木(現場手配)をして、パリの発生を防いでください。



14. 建具の建付け確認

- ・建具の開閉具合、クリアランス等を確認してください。
- ・建具の調整 (手順11参照ください)